

DAIGO

八代市立第五中学校
学校だより
令和6年11月28日
文責：校長



Dream (夢)・Advance (前進)・Innovation (創造)・Growth (成長)・Originality (自分らしさ)

学校教育目標：「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する教育～成長を実感できる学校～」

命の講話 ～一人一人の命を大切に～

11月26日(火)は3年生を対象に「命の講話」を実施しました。命の大切さ・尊さを学ぶとともに、男女の身体の違いを正しく理解し、望ましい人間関係を築くことができるようになるというねらいで、助産師さんのお話を聴いたり、実際に疑似体験をしたりしました。様子を参観に行くと、3年生が温かい雰囲気の中で真剣に取り組んでいました。講話後にあいさつにいられた講師の方からは「とても素直な子供たちで真剣に話を聴いてくれました。嬉しかったです。お礼の言葉もとてもよかったです。」と褒めていただきました。自分の命も相手の命も大切に、これからの人生をしっかりと歩んでいって欲しいと願います。



本の貸し出し冊数 ～4500冊を超えました～

校舎2階の中央にある図書室には昼休みに生徒が集まり、本を選んだり、楽しく会話をしたりしています。今年度の図書室の目標貸出冊数は4500冊でしたが、11月の時点で目標を達成しました。五中生がたくさんの本を読んでいることを大変嬉しく思います。図書委員が毎日しっかりと図書当番を務めてくれているお陰だと感謝しています。同時に、生徒のリクエストをもとに新刊を注文・準備し、手に取りやすい工夫をしていただいている原本先生や委員会のお世話をさせていただいている坂本先生のご努力もあります。先日は借りてきた本を手を、友達や担任の先生と廊下で楽しそうに話をしている生徒もいて、とても微笑ましく思いました。年度当初は少なかった1年生の貸し出し冊数も増えてきました。ただ、読む人とそうでない人の個人差もあるようです。読書は知識を増やすだけでなく、本の中のたくさんの人物とも出会うことができます。また、考えを広めたり、深めたりすることができます。これまであまり読んでいないという人も時には図書室に足を運び、本を手にとってみませんか。



12月に入ります ～健康管理をしっかりと～

早いもので来週から12月に入ります。朝夕は随分肌寒くなってきました。特に来週半ばからは冷え込みも厳しくなりそうです。インフルエンザやコロナウイルスなどの感染症も増えてくる時期です。手洗い・うがいに加えてマスクや手指消毒などの対策も必要になってきます。そして、何より免疫力を高めておくことが大切です。食事や睡眠、十分な栄養と休養をとり、元気な状態をつくっておきましょう。3年生は入試に向けて大事な時期に入ってきます。2年生も12月半ばに修学旅行が控えています。1年生も含め、充実した学校生活を送ることができるよう、一人一人が健康管理をしっかりとしていきましょう。



先週から行われていたGクラスマッチ、今週は決勝戦と三位決定戦が行われました。決勝は2年生同士の戦いになりました。開始早々から激しい攻防が続き、前半戦は2年1組が勝利しました。続く後半戦も白熱した戦いとなりましたが、今度は2年2組が勝利。1勝1敗となり、勝利した時に残っていた人数の差で勝敗が決まりました。その結果、2年2組が勝利。今回の優勝となりました。元気・活気のある2年生のエネルギーを感じました。同時に、主審を務めた体育委員長の松本くんが公平・公正にジャッジする姿にも感心しました。みんな頑張りました。そして、企画・運営をしてくれた体育委員のみなさん、有り難うございました。

